



定 一 部 金 武 銭
 郵 税 五 厘
 一 頁 五 銭
 一 行 十 銭
 一 日 十 銭
 一 週 七 十 銭
 一 月 二 百 十 銭
 一 年 二 千 五 百 十 銭

發行編輯人 川崎文治
 印刷所 本報印刷部
 電話 六三〇

刊夕日八十二月八

品質優良 米精内関
 富豊量 柏傳の
 全刺子ト染物
 柏屋染物店

遠藤パン
 小僧さん人用 (有聲座隣)
 喰ってほしい

大谷時計店
 大谷洋品部
 平町三丁目 電話一九番

治明製菓社

 代理店 ヤトモツマ

中元大出賣
 奉仕的特價
 平素の御引立に酬ゆる為め
 商品全部五分の特引斷行
 時計眼鏡貴金屬
 金光堂計店
 平町五丁目

遠藤平兵衛
 亡妻新盆に就ては提灯其他供物御贈惠の儀は甚だ乍勝手御辭退申上度候に付何卒御諒承被下様願上候
 田町

長瀬壽雄
 亡母普照院新盆に就ては提灯其他の御贈惠の儀は甚だ乍勝手御辭退申上候に付き御諒承被下様願上候
 平町南町

常警論壇
七夕祭 (三)
 満壽莊

乞巧といふこと唐土より事おこり七夕祭ともいふなり香花をそない供具をととのへて庭上にふみをおきて竿のはしに五色の糸をかけて一事をいのるに三年のうちに必ず叶ふといへり此故に乞巧と申すなり
 朗詠集に白樂天の詩あり憶得少年長乞巧 竹竿頭上に絲多
 今の世の色紙をつるすは此願の糸の心なるへこと思はれる
 さて七夕の由来はこれ位にして例の俳談にかゝるとし七夕や秋を定むるはしめ

特別大興行短期四日間
 本日より上映する
呼物の二大悲活劇
 其一黨大力演
 實話劇 **千代田の刃傷** 全七巻
 片岡仁右衛門 主演
 富岡春朝 丸山東洲 説明
熱火 全八巻
 宮島健一(芦屋派) 主演
 歌川八重子(總出演)
 大活劇 **有聲座**
 帝キネ直營 高級常設
 電話四四六番

吉田彦太郎
 平町一丁目久井屋號
亡父篤光院新盆に就いては遺言に依り提灯其他の御贈與品一切辭退仕度此段得貴意候也

久野喜久子
 平町三丁目丸又
亡夫大隆院の新盆に就てはその遺言に基き提灯其他の供物御贈與の儀一切御辭退申上度く何卒此段惡しからず御承知の程御願申上候

大泉信雄
 平町南町
亡母普照院新盆に就ては提灯其他の御贈惠の儀は甚だ乍勝手御辭退申上候に付き御諒承被下様願上候

西村屋藥舖
 平町二丁目
産粉ミルク
 國産粉ミルク
 おしどり印 (一)ポンド入 粉ミルク (半)ポンド入
 コーヒー入 半ポンド入
 コーヒー入 半ポンド入
 コーヒー入 半ポンド入
 日本製乳會社が多年製造して居りましたが愈々豊富に製造品優良なる舶來品に優るもので弊舖の確信する處一度御試用を乞ふ
 平町二丁目

磐城建物株式會社
 材料ハ安ク、能率ノ上ル、頼デ德、請ケテ樂ナ建物
建物ノ絶好季!
 機會ハ來ル!
 一、一戸十五坪以内ノ住宅
 本年内十戸ニ限り建築費三分ノ二迄三ヶ年月賦金融
 ◎家賃ト大差無キ掛金ニテ
 三年間ニ自分ノ家トナル
 毎月其家ノ東端シカラ三
 十六分ノ一宛アナタノ物
 ニナツテ行クノデス

和器漆器
和器漆器
 平町一丁目
 電話四〇五番

大荒れの後晴れで 二百十日も無事か

二日二晩降り続けた豪雨今朝になつてカラリと晴れ寒暖計も八十八度上つたが小名濱測候所長は「昨夜關東一帯に豪雨を降らせた颱風は今朝は東京灣をかすめて鹿嶋灘へ去つたが或はこれが支那福州方面へゆくかも知れぬ、大分暑さを感じて路上の水蒸気が蒸發する關係もあり、まづ三四日は晴天も續かう或は此分なら二百十日も不穩に過ぎはしなからうかと思はれる」と語つた

莫大な……

農作物被害

先般の水害で約廿萬の巨額

去る十四日石城郡地方に於ける豪雨の爲め被害を蒙つた農作物は郡當局の調査が廿七日終了したが流失埋没した水田は四丁六反「金額一萬二千八百圓」畑地一丁「千二百九十圓」桑園三町五反「六千三百圓」であつた水田の爲め收穫皆無となつた水田は四十五町六反「三萬八千二百三十七圓」畑地四十四町三反「四萬五千三百九十圓」桑園九町一反「二千七百四十二圓」また五割以上の收穫が見られる水田は四十町「一萬四千八百六十五圓」畑地五十一町五反「八千九百十圓」それに三割内外收穫の水田二百

一日一言

醫學士 六森勇氏

自強術は確かに體軀改善の上に利益する點が甚だ多い、私も是非を練習して見る積りで居る、而して平町の人々がミンナ自強術を体得して丈夫な體にならばは私共が飯の食ひ上げですよアハ……

六日以降の出水被害は目下調査中であるが前記被害の約三の一位と豫想されはれ又五六萬圓を算するに至るであらうと

功勞表彰

大浦の酒井氏

石城郡大浦村産業組合理事酒井專治氏は廿七日の福島公會堂に於ける産業組合長協議會席上にて産業功勞者として表彰された

婦人にも

懇篤に教授

平町の自強術

平自強會主催の自強術講演實習會は卅日午後七時から郡會議室にて開かれる筈であるが講師村上要作氏並びに

に令嬢キヌ子嬢は二十九日來平の豫定であつてキヌ子嬢は特に婦人の實習生に對して懇篤に教授する事となつて居る

本年は各濱大漁續き

石城郡に於ける本年五月より七月迄の漁獲高は合計數量八十萬三千七百六十六貫、此價格八十二萬四千八百廿四圓で前年同期に比較すると數量卅萬八千五百六十六貫價格に於て廿六萬四千四百十九圓の各増獲を示して居るが漁獲種類の主なるものは左記の如くである

▽鰯三十二萬七千九百九十一貫「價格四十五萬三千二百四十二圓」▽鯖十四萬七千九百九十二貫「價格十二萬九千四百卅三圓」▽鱈十萬三千七百七十四貫「價格三萬三千三百圓」▽鯛六萬九千九百廿貫「價格三萬七千六百四十圓」

湯本家庭醫學

石城郡湯本町家庭醫學講習會は廿七日午後五時より講習生百五名に對し修業證書を授與したと

家出人

當てが外れて

平警察署管内に於ける本年一月以來八月までに取扱つた家出人數は四百十名で昨年比し約三割方増加してゐるがその大部分は不景氣にたゞられた家庭不和からの家出で「景氣のよいのは石城の平」と云つた評判にひき付けられ折角働き口を見つけに來ても同地方は炭礦不況や何かで人へらしの最中とあり結局働き口はなし身のふり方には困ると云つたわけで警察署の手をわすらはじ郷里へ送り歸されるに至るものであると

桑園改良囑託

石城郡大浦村農業補習學校教諭内山幸吉氏は本縣桑園改良の間に、ハムの薄く切つたものを、パンのサンドウィッチの如くに挟み尚ほ兩面に少量のカラシを付け、數片を重ねて、紙にでも包んで携帯に便にすれば營養價の多き、旨き、良好なお辨當が出来ます、元來、芋は却へつてパンや、米などよりも單獨でも身體を養ふに



家庭欄

出場選手勸誘 石城郡聯合青年團主催の体育大會は既記の如く六日午前九時より警城中學校庭にて開かれる筈にて目下各町村は出場選手を盛んに募つて居る

平町の自強術

平自強會主催の自強術講演實習會は卅日午後七時から郡會議室にて開かれる筈であるが講師村上要作氏並びに

家庭欄

芋のサンドウィッチ

成るべく大きな芋をそのまゝ蒸して、それを巧に二三分の廣さに大きく、平たく切り、その切片と切片と

指導員を囑託された

音樂團組織

警城中學校音樂部員は郡内の音樂愛好者を糾合してンサイテイを組織すべく目下休暇を利用して奔走中である

白銀區長當選

既報平町白銀區區長選舉は昨夜前區長志賀千鶴氏宅にて執行、開票の結果宮崎善太郎百二十六票、水野某氏卅票を以つて宮崎氏當選した由

不平受付

投書歡迎

カレンダールの間違 舊盆に際して「カレンダー」が一般に陰曆のヨヨミとは一日宛の相違あり町民が迷惑して居る、これは役場が區長を召集して何れが正確であるかを知らしむる必要があると思ふ

「有志」

▲佐藤助役の答 神宮神部署のヨヨミに依ると新曆の八月十九日が朔に入るとなつて居ますから同日を以つて舊曆七月一日とし起算するのが正しいのです

平町の國調委員決定

内閣から任命さる……

既報十月一日に行はれる國勢調査に就ては調査員詮衡中の處此程決定し石城郡役所にては昨日各町村役場に發送したが其數は正員七百六十三名、豫備員五百五十二名であつて平町のみ各氏名を擧ぐれば左記の如くである

▲正員(長橋町)小野園次郎、植頭鶴松(研町)佐々木節次郎、(古鍛冶町)山崎清三、(神谷亥之)細屋町(吉田寅之輔、柳下元吉(田町)佐藤久吾、佐藤榮一(二丁目)根本隆藏(二丁目)丹野榮三郎、三

丁目)山田忠太郎(四丁目)猪狩庄平(五丁目)諸橋守次(新川町)松崎秀吉、松崎長重(月見町)佐藤源五郎(材木町)石山治三郎、殿木長三郎(鍛冶町)國府田直良(南町)水津宗次郎、青木秀次、佐川三良(久保町)吉田部春吉(八幡小路)鍋田三重、胡摩澤花澤五五(北目町)折笠左重(柳町)山崎喜正(四軒町)佐々木龍若(仲間町)佐藤政下、麻生川顯(錦町)大樂近松、鈴木光吉、下川原、鈴木文治、(立町)市村幸一、藤田與三郎、白銀町)松永友太郎、石島教福(鐵道官舎)林士貞(大丁町)渡邊豊吉(才捷小路)堀喜一、草野廣

吉(六間門)真木正之

▲豫備員(研町)曾我直次(久保町)原田兼次(才捷小路)高野秀松(北目町)今井卓治(八幡小路)赤千里(五丁目)丹野周一郎、田町)酒井清(手摺)三ツ木幸次郎

訓育院移轉

近く工事着手

平町の警城訓育院は校舍の腐朽と敷地の關係上しばしば移轉説が持ち上つたがいよいよその實現を見る事に決定した移轉場所は平材木町裏通りで地主との大沙も大体決定した建物は豫算二萬圓備品五千圓計二萬數千圓で近く着工の豫定である

磐城病院

患者を收容

平町田町警城病院では頃來入院患者の増加に伴ひ病室の狹隘を感じ過般來裏手空地に平屋建三室増築中の處此程完成一般患者を收容してゐる

乳劑撒布

卅日から……

平町にては卅、卅一日の兩日に亘り紺屋町、田町、本

るといふが建物は四百坪の敷地に二階建てするらしく現在の土地建物は賣却して新築費の補助にすると

高久眞綿講習

石城郡高久村角眞綿講習會は去る廿六日から來月四日迄同村小學校に開かれると

平町人事

▲出生

△才捷小路 郡司春喜氏長男勘一
△白銀町二 當時石城郡内郷村矢島三郎氏四男洋三
△才捷小路四 佐藤富義氏二女ナツ子
△才捷小路三四 大里金丸氏二男芳夫